



NPO 金沢杜の里 NEWS

2016.4 No.22



浅野川医王の道(もりの里2丁目)

安心して住み良いまち・住みたいまち
づくりを目指して



田上校下町会連合会
会長 板谷 睦卓

皆さんこんにちは、日頃皆様方には町会連合会の活動に色々のご尽力、ご協力を頂きまして心より感謝申し上げます。

ここ田上・杜の里地区は、我々の憩いの場であります。浅野川の洪水から7年が過ぎ、川も小魚や鮎・幼虫などが住みつくようになりました。卯辰山の緑、浅野川の流れと歩道の桜並木、桜の季節には素晴らしい景観があります。

さて、私たちが住む田上・杜の里地域は、田上第五、田上本町の区画整理事業も完成し、昨年十一月竣工式も行われました。これから人口も増えて参りましょう。町会連合会といたしまして、この発展する田上・杜の里の地域の団体、町連・公民館・消防・社協・婦人部等の地域団体が一つとなり、地域を守り子供たちを育て、高齢者・障害者の介護など、大切な団体と考えております。しかし婦人部の組織がないのでこの団体を立ち上げなければと思っております。各町会の婦人部の方々のご協力をお願いする次第でございます。

また、学生の町でもあります。学生さんにもそれぞれの町会活動に参加して、学生さんの意見も出してもらい、町会からも学生さんに要望等をだして、その意見を大事に検討しながら、愉快な楽しいまちづくりを目指したいと思っております。これからもNPO 金沢杜の里さん初め、それぞれの地域団体が一つになって、「安心して住みよいまち・住みたいまち」づくりになり、今後とも皆様方のさらなる暖かいご協力を心からお願い申し上げます。

平成27年度街づくり事業の内容

定款の事業名	活動の概要	施策の項目	
特定非営利活動に係る事業	調査・研究事業	事業を推進するため、研究会及び講演会を開催し、また、「街づくりは人づくり」を合言葉に活動の活性化を図るため、会員の拡大に努めました。さらに、地区計画に基づいた区域内の建築行為に際して、緑化の保全・育成の事前審査及び指導を常時行い、緑化推進に努めました。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業に関する調査・研究 ・講演会の開催 ・会員拡大 ・地区計画申請の事前審査
	啓発と普及を図る事業	街づくり施策など地域における活動状況を行政機関、地域住民に広くPRするため、ニュースを発行しました。また、ホームページで全国の街づくり及び環境保全の推進活動等を行う団体等へ情報を発信、情報の交換に努めました。	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースの編集発行 ・ホームページによる情報公開
	地域間交流など交流連携推進事業	地域住民とのコミュニケーションを図るため、留学生との交流を推進するとともに、地域団体及び大学生が行う行事等を支援し、地域の街づくりに関する意見の交換を図りました。	<ul style="list-style-type: none"> ・街おこしイベント活動の支援 ・大学及び地域団体等の交流会 ・小学校・学童のイベント
	環境保全・花いっぱい運動事業	大学門前街周辺の緑豊かな街並み及び環境の保全育成と、安全安心して健やかに暮らせる街づくりを図るため、周辺住民や学生と協働で「花いっぱい運動」を進め、また、昔ながらの自然が見られ、住む人の記憶に残る「ふるさと創生事業」を推進しました。	<ul style="list-style-type: none"> ・花・緑化推進活動の実施 ・幹線道路の美化運動 ・ふるさと創生事業 ・セットバックの整備・育成支援
その他の事業	まちづくり環境整備受託事業	緑豊かな環境を維持するため、土地所有者から除草及び植栽の受託事業を行いました。	・有料受託
	公共施設管理受託事業	小公園の除草、植栽の剪定等施設の保全管理の受託事業を行いました	

まちづくり活動

平成27年11月～平成28年3月



花苗の植付け(第6回 27/11/9)



金沢マラソン花壇配置(27/11/15)



落葉清掃(27/11/23)



ホテル放流(27/11/30)



プランター回収(27/12/5・6)



チューリップ、パンジー配置(28/3/6)

支援事業



国際交流会館餅つき(28/1/16)



杜の里児童館餅つき(28/2/6)

街の声

「21号（27・11・1）のご意見・感想から」

☆今年も一年間、歩道脇の手入れの行き届いた花、心を癒して貰いました。ありがとうございます。来季も期待しています。

☆金沢マラソンまで、あと十日余り、もりの里通りの街路樹がすっきりきれいに色づいて、ランナーを待っています。「どうか晴れますように」と願わずにはいられません。

☆歩道沿いに咲いているペコニヤの花。暑い中、水をかけ世話されていたNPO金沢杜の里の方々に感謝しています。

☆二一号に「平成二七年度都市緑化推進及び都市公園の保全・美化知事表彰」の写真が掲載されました。多年、杜の里地域で歩道脇にプランターの花を並べ、街づくりの都市緑化の普及啓発に努められたものと思っております。受賞おめでとうございます。

☆「哲学の道と医王の道」の標識があるとは知りませんでした。秋晴れの良い日に、探してみたいと思います。さぞかし雰囲気があることでしょう。

☆石川県防災士事務局長として、十一月三日に行われた鈴見地区防災訓練において、杜の里小学校で開催された避難所運営ゲームの進行をさせていただきました。各町会ごとに熱心に議論され、発災時の備えを確認されました。今後も継続して実施されることを期待しています。

☆今号の街の声に「まちづくり花いっぱい運動に、今年も3回実施されていることが中々できるものではない。」との記事がありました。私も同感です。経費と世話が大変なことだと思いますが、これからも杜の里地域の緑豊かな街づくりに努めてください。応援しています。

☆NPO金沢杜の里の皆様、いつも街中の環境美化に取り組みまれておられ、ありがとうございます。私たちもなるべく車でなく歩いたり、自転車などで街をゆつくり移動し、住みやすく安全な街をめざせる取り組みを応援しています。

今年も浅野川の桜が見事な花を咲かしてくれました。新入生、新社会人と新しいスタートの月です。毎回、街づくり活動等にたくさんの方々の声をいただき感謝しています。皆様の暖かい声をこれからの事業に生かし地域の方々に喜んでもらえるよう、努めて参ります。当法人に対するご意見・ご感想などのお便りをお待ちしております。更なるご支援ご協力をお願いします。

（編集後記）

わが町・探訪シリーズ2 鈴見町

鈴見という地名が歴史に刻まれたのは、天文5年(1536)の天文日記に、「鈴見与三左衛門」とあるのが「鈴見」の初見となっています。その頃の文書に「下若松荘内宇多津村」と記録されていることから若松荘は卯辰山一帯を含んでおり、鈴見村は若松荘内に成立していたということになります。一向一揆によって守護富樫政親は倒され、加賀国は「百姓ノ国」となり、若松・田上一帯は、一向一揆体制下の河北郡二番組となり、狩野一族が担っていた年貢徴収などの知頭役は、河北郡二番組の上田上村門徒衆らが行っていました。一向一揆を指導し、河北郡の二番組代表の旗本となっていたのが、鈴見村を本拠地としていた「与三左衛門」でした。天文6年12月に「鈴見長門」、翌年の2月に「下田長門」と記録されていることから、与三左衛門の性は「下田」と考えられています。天文6年(1537)8月下田長門は蜂起(若松騒動)に関わっていたとされ、河北郡の組によって成敗されています。

藩政時代初期の鈴見の様子は分かりませんが、浅野川を挟んだ金沢城下の発展は、若松とともに影響を受けました。嘉永11年(1634)の絵図に浅野川に架かる橋は、参勤交代の必要な浅野川大橋と鈴見橋だけでしたから、二俣越えでの物資の輸送や、人の往来に果たした大きさが分かります。

天和2年(1682)郡奉行は「松」の「落葉かきの日」を月6日と定め、町人や他村の者が百姓の持ち山に入る日を、毎月5、10、15、20、25、30日の6日とし、鎌、山刀、ヨキの持ち込みを禁じています。カマドの焚きつけ用の落葉拾いの人達は、連日、鈴見橋

を渡り鈴見、若松の松林に押しかけたことが想像されます。しかし、寛政7年(1795)藩は城下に隣接する山々での松木伐採を禁ずる法令を出し、鈴見・若松の山に入ることを規制しています。

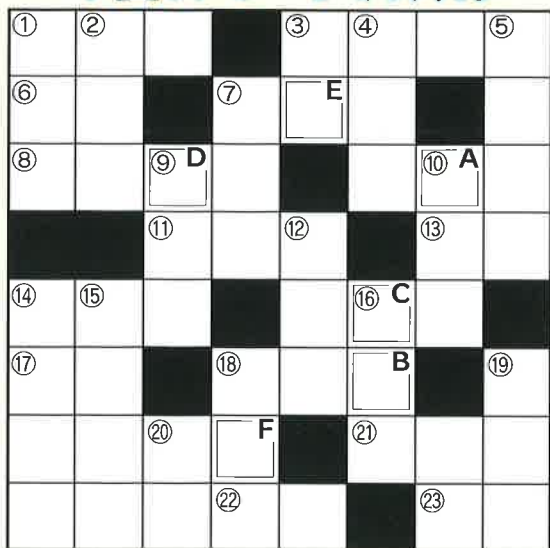
鈴見村の「稲虫送り」について、「加賀能登の生活と民族」は次のように記しています。午後8時過ぎに部落の西に集まり、畦道を一列に松明をつけて行列し、中央に大太鼓を一人で担ぎ、打ち手がそれを叩きながら行進した。行列は鈴見橋の詰めで太鼓を一旦下ろし、約30分休憩し、再び行列は村の後方のネンネコ山に向かって九十九折りの坂道を、1キロあまり登っています。この遠景はまたとなく美しい点景と言われ、前田の殿様が城中からこれを眺められるので、毎年1斗5升の酒をくださったなどと、部落で伝えられていました。ネンネコ山の上で再び太鼓の曲打ちが行われ、松明を集めて燃やし、終われば大人に酒、子供にはお菓子を出して豊作を祈った。」とあります。「盆踊り」について、池上鋼四郎(昭和7年)は「時間芸術は鈴見に独特のものがある。夏の夕に踊りぬく盆踊りに於ける、踊り子が叙情的なる唄笛、太鼓に合わせて舞廻る様は里の民衆の本質的、外形的表現で真の芸術化と称してよい。延びては感情の融和、生活の潤が見出され、地方的進歩のリズムとなり得るのである。」としています。

鈴見町 町会長 柴山 茂

参考史料「中世北陸の社会と信仰・朝香年木」「石川県の地名・日本歴史地名体系」「富樫と加賀一揆史料・鈴見翁」「一向一揆の研究・笹原一男」他

☆次回は「角間新町」の掲載を予定しています。

クロスワードパズル



答 A B C D E F

- ① 瓦葺の屋根
- ② 自動車の耐久競争
- ③ 物事に取り掛かるはじめのこと
- ④ 物の重さを図る道具
- ⑤ 鼻に近いほうの目のほし
- ⑥ 土地の様子
- ⑦ 鉄を真っ赤に焼いたもの
- ⑧ 頭に巻く布
- ⑨ 一人ひとりを呼んで確認すること
- ⑩ 宇宙
- ⑪ 相撲で力士の呼び名
- ⑫ 馬に引かせて荷物を運ぶ車
- ⑬ 外側を包んでいるもの
- ⑭ 病院の先生
- ⑮ お茶やミカンの栽培が盛んな県
- ⑯ 特別な安くした値段
- ⑰ 珍しい味のたべもの
- ⑱ 七尾市にある温泉地
- ⑳ 登山用の綱
- ㉑ 一家の収入と支出
- ㉒ 花の名前
- ㉓ 今年の干支

タテのカギ

ヨコのカギ

- ① 瓦葺の屋根
- ③ 物事に取り掛かるはじめのこと
- ⑥ 土地の様子
- ⑦ 鉄を真っ赤に焼いたもの
- ⑧ 頭に巻く布
- ⑪ 相撲で力士の呼び名
- ⑬ 外側を包んでいるもの
- ⑭ 病院の先生
- ⑰ 地球上の様子を縮小して平面上に書いた図
- ⑱ ダンスの曲
- ㉑ 一家の収入と支出
- ㉒ 花の名前
- ㉓ 今年の干支



応募方法

◎郵便はがきに解答と住所、氏名を記入し、4月30日までに、次の所へお送りください。

NPO金沢杜の里情報公開委員会 係
〒920-1165 金沢市若松町3-281

- ◎正解者の中から抽選で15名様に粗品をプレゼントします。
- ◎22号の正解者には5月上旬に発送します。
- ◎22号解答及び正解者は28年7月発行の23号に掲載します。

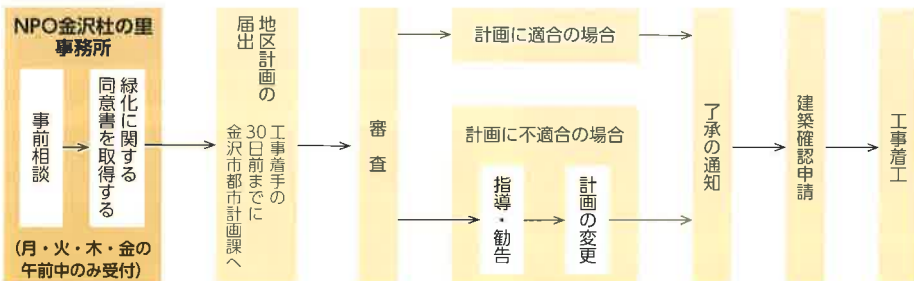
No.21号の解答は「テツガク」と「イオウ」の道でした。
当選おめでとうございます。

坂井慶子 弘中義人 藤井貴之 村田 潤 櫻井久子
水口紀子 北野 浩 政木秋江 正田麻那 高野美代子
吉村江里 塩谷伊康 伊藤静代 岡田紀久子 杉浦弘明

お知らせコーナー

地区計画の提出から工事着工までの流れ

金沢市若松・鈴見土地
区画整理地内における
建築行為について
「NPO金沢杜の里」
緑化推進の事前相談が
必要です。



会員募集

自然環境に恵まれた
美しい杜の里地域で、
環境整備と保全の
「ふるさとづくり」
について考えて
みませんか。

NPO金沢杜の里は、どなたでも
参加できます。
新しい発想とアイデアをもった
若い力を求めています。

連絡先

特定非営利活動法人 NPO金沢杜の里
金沢市若松町3丁目281番地
電話/222-7730 FAX/262-0026